

全国サンマッシュ生産協議会の「第20回記念大会」開催

# 馬頭工場への視察も



盛大に行われた20回記念大会会場

1月31日、栃木県藤原町の鬼怒川温泉で全国サンマッシュ生産協議会の第20回記念大会が開催された。会場となった「ホテルニュー岡部」には全国から560名が集まり、大盛況の大会となった。

通常総会では、森坪清則会長があいさつで、安心きのこの認証と統一ブランドの推進、女性部と青年部の創設を目標に掲げた。来賓としては栃木県の小林林務部長をはじめ、各県のきのこ担当者、市場関係者などが多数参加した。

総会に引き続き記念講演として、(株)リーファースの代表取締役水野葉子氏の「動き出した国産安心きのこの認証制度」の講演があり、食に関わる現状とこのトレーサビリティ、安心きのこの認証の取得についての具体的な話があった。

栽培技術研修会では、(株)北研の食用菌類研究所から栽培技術情報や新品種の開発状況の報告があり、翌日の視察地である栃木県那珂川町(旧馬頭町)にある(株)北研馬頭工場の紹介も行われた。

馬頭工場は平成16年秋に竣工。空調上面の移動棚栽培方式を取り入れ、年間25万菌床の生産規模である。全体の3分の1に当たる7万5千菌床を販売し、残りは工場内で発生させている。大規模な生産設備を利用して、菌床栽培の新品種の開発や新技術の実践し、栽培ばかりでなく販売や経営までも念頭に入れている。また、視察や研修の場として生産者にも公開している。

総会終了後、参加者を一同に集めて懇親会が盛大に開催された。20回を記念して、賛助会社や(株)北研、サンマッシュ協議会ならびに同栃木県支部から、総額400万円の商品や賞金が当たる大抽選会が開かれた。10万

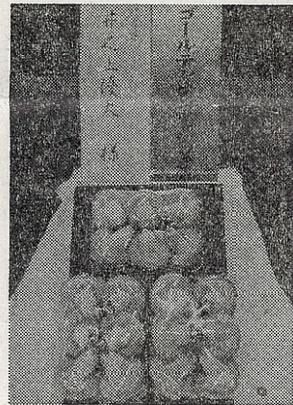


馬頭工場での視察研修の様子

## 第16回品評会の表彰式も

ゴールデンサンマッシュ賞は 井之上優大さん

引き続き、第16回品評会の表彰式が行われた。最優秀のゴールデンサンマッシュ賞は、塩沢会長より版画が贈呈された。品評会には930点の出品があり、特別賞や金賞など上位入賞者が表彰された。



ゴールデンサンマッシュ賞に輝いた岐阜県井之上さんの出品物

なお、団体賞は岐阜県支部が1位になった。